

たいわ町議会だより

記念特別号

令和元年5月1日

主な掲載内容	2
黒川高校生との議会懇談会	2
200号までのあゆみ	6



「議会だより」発行200号記念
黒川高校生との議会懇談会

議会懇談会

ワールド
カフェ方式

住みたいまちづくりのために～

ワールドカフェって？

カフェのようにリラックスした雰囲気、メンバーを入れ替えて各テーマで集中した対話を行う。自分の意見を言いやすく、相手の意見を聞きやすいことが特徴。



ワールドカフェの流れ

テーマ：20年後も住みたいまちづくりのために

大和町の好きなところ、残念なところはそれぞれ何でしょうか？



懇談後、席替え

20年後地元で暮らしているか、地元と関係を持ち続けている自分を想像してください。そこではどんな暮らしをしたいですか？



懇談後、席替え

20年後に自分が住みたい町には何が必要ですか？



個人・全員でのふりかえり

「議会だより」発行200号記念 黒高生との 「未来への架け橋」～20年後も

本町の議会だよりが200号を迎えることを記念し、平成31年1月29日大和町役場において、宮城県黒川高等学校3年生29人のみなさんと大和町議会議員で懇談会を行いました。

高校生のみなさんは最初こそ緊張した表情でしたが、ワールドカフェの和やかな雰囲気ですぐにリラックスした様子で今回のテーマについて懇談しました。



黒川高校生のみなさんからの感想(一部抜粋 原文のまま)

- ◎ワールドカフェ方式で気軽に意見が出せたと思います。
- ◎今回言った意見を将来の大和町に役立ててほしいと思っています。
- ◎20年後の自分がどのように生活していきたいのか、今まで考えたことがないことを考えるとても貴重な機会になりました。
- ◎はじめは緊張していましたが、議員の方々に優しく話しかけていただいたおかげで楽しい話し合いができました。
- ◎大和町をもっと良くするためには、私たち一人ひとりが頑張ることも大切だと思いました。
- ◎今まで関わったことのない人と意見を出し合うとても貴重な経験でした。
- ◎自分の考えと違う意見を聞くことができ、新たな発見をすることが出来た。
- ◎今回学んだことをしっかりと受け継ぎ、大和町民として成長していきたいです。

議会だより

200号発行に寄せて

議会だより発行

200号を祝して

大和町議会だよりが200号を迎えられましたこと誠にめでとうございます。昭和44年に第1号を発行以来、50年にわたり発



町長 浅野 元

行されてこられましたことは、現職議員の皆様をはじめ、諸先輩議員の皆様のご努力の賜と改めて敬意と感謝を申し上げます。「議会だより」は、議会の内容をわかりやすく伝えるために工夫されて発行されており、平成25年度には、第28回町村議会広報全国コンクールで優秀賞を受賞するなど、素晴らしい広報づくりを続けてこられました。この間、国内外の社会経済環境は激変しました。国内だけでもリーマンショック

後の経済低迷、少子高齢化の急速な進展など、国・地方とも厳しい状況が続いております。また、近年は自然災害が全国的に多発しており、本町も例外ではありません。平成23年3月11日に発生した東日本大震災、平成27年9月の関東・東北豪雨などを乗り越えてまいりました。このように厳しい社会情勢の中ではありますが、先人が築かれた礎をもとに人口も順調に増加し、全国的にみても元気なまちに成長してまいりましたこ

とは、議会の皆様や町民皆さまの長年にわたるご努力の賜であります。さらに、本町議会は、平成30年4月からは通年議会の導入、平成31年3月からはタブレット端末の導入によるペーパーレス化など、常に議会改革に熱心に取り組まれておりますが、議会だより200号発行を契機とし、今後、益々発展されますことを祈念しお祝いの言葉といたします。

町民とともに

200号



議長 馬場 久雄

昭和44年8月に大和町議会広報「議会のあゆみ」創刊号を発行以来、半世紀の歳月を経て、「議会だより」と

名称が変わりましたが第200号という節目を迎えることになりました。町議会では、複雑多様化する町の課題に対し、詳細かつ慎重に審議を行っており、議会の活動を町民の皆様に広くお知らせするための架け橋として年4回の定例会議ごとに議会だよりを発行しています。過去の議会だよりをひもときますと創刊当時は、高速道路の建設や仙台北部工

業団地の造成など、大和町の今日に至る礎となる案件を審議する内容でした。近年は災害等復興・復旧に係る予算の可決など、その時々重要な施策となっており、これは、町の一つの歴史の証でもあり、貴重な財産とも言えるものです。今回の議会だより200号記念特別号を契機として、町議会の長い歴史を振り返りました。今後も町民皆様のご意見を

をいただきながら、議会をより身近に感じていただき、読みやすく、分かりやすく、お伝えできるよう日々努力して参りたいと思います。最後になりましたが、これまでの議員の諸先輩方や歴代広報委員のご努力に対しまして深く敬意を表します。そして、これまで培われてきた町議会だよりの編集方針を受け継ぎ、更に前進してまいります。



第160号(平成21年)
全ページをフルカラーに。

第124号(平成12年)
表紙、裏表紙をフルカラーに。



第100号(平成6年)
表題を「議会のあゆみ」から「議会だより」に変更し、紙面をA4版に拡大。

たいわ町議会だより
2000号までのあゆみ

議会の主な出来事	
平成6年	・議会広報第100号を記念して中学生議会を開催
7年	・大和町議会初の決算特別委員会を開催
9年	・王城寺原演習場対策特別委員会を設置
10年	・広報編集委員会を新たに議会広報調査特別委員会として発足
12年	・議員提案による「情報公開条例」を可決
14年	・女性模擬議会を開催
15年	・議員提案による「政務調査費の交付に関する条例」を制定
15年	・市町村合併問題調査特別委員会を設置
15年	・市町村合併を考える町民懇談会を開催

町の主な出来事	
平成6年	・升沢分校閉校
7年	・町政施行40周年記念式典 ・まほろばホール(大和町ふれあい文化創造センター)オープン
9年	・公立黒川病院が移転 ・天皇・皇后両陛下が県立宮城大学をご訪問
10年	・宮床ダム完成
11年	・ひだまりの丘オープン ・総合運動公園の利用開始 ・町民バス運行開始
13年	・大和流通工業団地完成
16年	・場外車券場「サテライト大和」オープン ・嘉太神分校閉校

たいわ町議会だよりは、2000号を数えることになりました。これを記念して今までの歴史を100号から振り返ってみましょう！



第164号(平成22年)
第25回町村議会広報全国コンクールで奨励賞を受賞。
この号を含めて優秀賞などを5年連続で受賞。

第26回町村議会広報全国コンクール **奨励賞**
第27回町村議会広報全国コンクール **優良賞**



第28回町村議会広報全国コンクール **優秀賞**
第29回町村議会広報全国コンクール **優良賞**



30年	27年	26年	25年	23年	22年	19年	18年
<ul style="list-style-type: none"> ・通年の議会制を導入 ・タブレット端末導入を決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・議会議員政治倫理条例を制定 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定廃棄物の最終処分場建設に関する調査特別委員会を設置し、意見書・要望書を提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・大和町議会災害対策連絡招集体制を構築 ・議会の最高規範として「大和町議会基本条例」を制定 	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災発生 ・災害調査特別委員会を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・役場新庁舎完成 ・新しい議場で初めての議会 	<ul style="list-style-type: none"> ・議員定数を20名から18名に削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・大和町議会だよりが発行150号 ・議会内に役場新庁舎建設調査特別委員会を設置

30年	29年	28年	27年	24年	23年	22年	19年	18年	17年
<ul style="list-style-type: none"> ・町税・料金などのコンビニ・クレジット収納開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいの杜(南部コミュニティセンター)オープン ・難波分校閉校 	<ul style="list-style-type: none"> ・吉岡の史実を映画化した「殿、利息でござる！」が公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・町政施行60周年記念式典 ・関東・東北豪雨発生 	<ul style="list-style-type: none"> ・あんしん子育て医療費助成制度開始 ・トヨタ自動車東日本(株)宮城大和第3工場竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災発生 ・東京エレクトロン宮城(株)新工場が稼働 ・大和町公式ツイッター開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・役場新庁舎完成 ・シルバー人材センター設立 	<ul style="list-style-type: none"> ・吉岡、吉田、鶴巣、落合中学校を大和中学校に再編 	<ul style="list-style-type: none"> ・吉岡小学校増築校舎が完成 	<ul style="list-style-type: none"> ・町政施行50周年記念表彰式

100号～200号までの歴代委員

【H24.4.5～H28.3.31】

編集発行責任者
議長 大須賀 啓
編集委員
委員長 伊藤 勝
副委員長 藤巻 博史
委員 千坂 裕春
委員 浅野 彦彦
委員 門間 浩宇
委員 今野 善行

【H28.4.6～】

編集発行責任者
議長 馬場 久雄
編集委員
委員長 藤巻 博史
副委員長 槻田 雅之
委員 渡辺 良雄
委員 今野 信一
委員 千坂 博行
委員 馬場 良勝

【H16.4.7～H20.3.31】

編集発行責任者
議長 門間健三郎
編集委員
委員長 高平 聡雄
副委員長 堀籠日出子
委員 平渡 高志
委員 堀籠 英雄
委員 秋山 富雄
委員 大須賀 啓

【H20.4.7～H24.3.31】

編集発行責任者
議長 大須賀 啓
編集委員
委員長 堀籠 英雄
副委員長 平渡 高志
委員 藤巻 博史
委員 伊藤 勝
委員 堀籠日出子
委員 秋山 富雄

【H10.3.20～H12.3.31】

編集発行責任者
議長 佐々木鉄雄
編集委員
委員長 馬場 久雄
副委員長 大友 勝衛
委員 門間健三郎
委員 澁谷 秀一
委員 佐藤 勝彦

【H12.4.7～H16.3.31】

編集発行責任者
議長 門間宇一郎
編集委員
委員長 大友 勝衛
副委員長 遠藤 昭吾
委員 高平 聡雄
委員 堀籠日出子
委員 秋山 富雄
委員 門間健三郎

【H4.4.6～H8.3.31】

編集発行責任者
議長 小川 豊
編集委員
委員長 三橋 正穎
副委員長 澁谷 秀一
委員 佐藤 勝彦
委員 中山 和廣
委員 門間健三郎

【H8.4.5～H10.3.19】

編集発行責任者
議長 佐々木鉄雄
編集委員
委員長 佐藤 勝彦
副委員長 馬場 久雄
委員 門間健三郎
委員 澁谷 秀一
委員 大友 勝衛

歴代委員長より

議会広報編集委員会委員長

三橋 正穎
みはし しょうえい

〔H4.4.6～H8.3.31〕

本年は、平成から新元号へと広報の歩みの歴史を刻む200号。小生、議員は住民への奉仕者であつて、権威とは正反対にある。一人の小さな声が国を動かし得るとの信念で、委員会視察、そして広報づくりにも励んだが、読者の皆さまにどれだけ、応えられたか些か反省も有る。昨年暮れに山形県が、議事録再生に人工知能・AIの活用に着目する報道があり時代の要請でもある。本町も早速導入すべきと提案したい。

議会広報調査特別委員会委員長

大友 勝衛
おとも かつえ

〔H12.4.7～H16.3.31〕

議会広報200号発刊にあたり、議会広報に携わった一人として感慨深く想います。広報作りは広報委員の議員の方々が自ら編集にあたられますが、御努力に対し心から感謝申し上げます。限られた紙面の中で、議会の内容をより早く、的確且つ厳正に、そして町民の皆様が理解しやすい広報作りに、今後一層の御尽力御活躍を御期待致しております。大和町、大和町議会の益々の御発展と議員皆々様の御活躍を御祈念申し上げます。

議会広報調査特別委員会委員長
議会広報常任委員会委員長

伊藤 勝
いとう まさる

〔H24.4.5～H28.3.31〕

創刊200号心よりお祝い申し上げます。当時の議員活動は東日本大震災、度重なる水害があり、災害対応に当たってきました。また、全国議会広報コンクールで優良賞を賜りました。今後も町民の皆さまに、親しまれる広報誌作りをお願い致します。



～議会だより編集風景～